

「セキュリティ情報 RSS ポータルシステム」の公開 ～セキュリティに関する最新情報を幅広く利用者に提供～

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：西垣 浩司）は、インターネットを利用したセキュリティ情報の提供システム「セキュリティ情報 RSS ポータルシステム」を2009年1月9日（金）より、IPAのウェブサイトで開催しました。

（URL: <http://isec-rss.ipa.go.jp>）

インターネット上には、様々なWebサイトから多種多様な情報が発信されていますが、その中から必要な情報を検索、取捨選択することは容易ではありません。

今回、IPA セキュリティセンターでは、インターネット上に発信されている様々な情報から、セキュリティに関する最新情報の存在するURLを収集し、データベース化することで、セキュリティに関する情報を利用しやすく提供するシステム、「セキュリティ情報 RSS ポータルシステム」を開発しました。

本システムは、IPAで事前に審査・検討した信頼度の高いサイトを対象にセキュリティに関するRSS¹情報を収集します。また、キーワードの入力による個別キーワード検索以外に、下記のセキュリティに関する情報検索が可能です。

- 関連するセキュリティキーワードからの情報参照
政府、自治体などで広く使われている情報セキュリティ機能要件を参考にしたセキュリティ用語分類カテゴリに従い、情報を分類しました。本機能の使用により、類似のセキュリティキーワードに関する情報検索が容易になります。
- 注目度、話題性の高いセキュリティ情報の参照
セキュリティに関するキーワードの出現時期、出現数等を時系列的に表示出来ますので、例えば特定のウイルスに関する時期的な注目状況などの傾向を知ることが可能です。

本システムによりセキュリティに関する最新情報を民間、公的機関、ニュースサイトなどから幅広く入手し一元的に管理することで、利用者は技術的な情報だけでなく、世の中のセキュリティに関する動向、最新の脆弱性情報などを確認する事が出来ます。

今後、更に多くのウェブサイトを登録することにより、利用者により幅広く有益な情報を提供できるよう、整備を行っていきます。

■ 本件に関するお問い合わせ先
IPA セキュリティセンター 竹内／田中
Tel: 03-5978-7508 Fax: 03-5978-7518 E-mail: isec-portal@ipa.go.jp

■ 報道関係からのお問い合わせ先
IPA 戦略企画部広報グループ 横山／大海
Tel: 03-5978-7503 Fax: 03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp

¹ ウェブサイトなどの最新情報を効率よく収集／配信するための情報フォーマット。

■「セキュリティ情報 RSS ポータルシステム」が提供するサービスについて

1. システムの概要（図 1）

本システムは、図 1 に示すように IPA で審査・検討したセキュリティ情報に関する RSS を発信しているウェブサイトをシステムに登録します。次に、この登録されたウェブサイトに対して、RSS アグゲータ機能²を使い、一定時間間隔でアクセスし、RSS およびウェブコンテンツからセキュリティに関するキーワードを収集します。データベースにセキュリティコンテンツの URL を登録することで、セキュリティ情報の様々な検索機能を提供します。

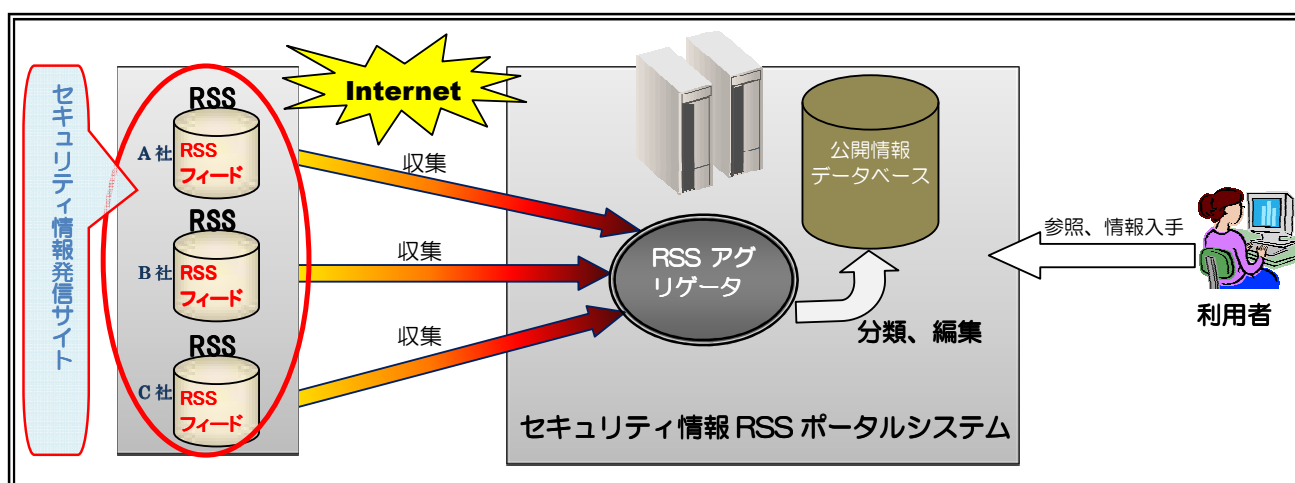


図 1. システム概要図

2. 主な機能

(1) RSS 収集機能

本システムに登録されたウェブサイト指定された周期でアクセスし、RSS を収集します。収集したセキュリティ情報は新着情報欄に表示します。

(2) RSS 分類機能

収集した RSS からセキュリティに関連する特定のキーワードを抽出し、情報セキュリティ機能要件ごとに記事のカテゴリ分けを行います。

(3) 検索機能

キーワードを入力することで本システムに蓄積されている RSS の中から該当する記事を検索し表示します。期間、カテゴリ、ウェブサイトでの絞り込みも可能です。

検索結果には、入力されたキーワードに関する過去の出現頻度のグラフを併せて表示します。

(4) ホットキーワード機能

収集した RSS の中から、過去 30 日間で記事内に存在するキーワードとして登場回数の多かった上位 10 個を抽出します。

² RSS を発信しているウェブサイトから、情報を取得して分類し、データベースに蓄積する機能。

3. 本システムの画面例

(1) トップ画面 (図 2)

① 検索欄

検索欄では、トップ画面からデータベース内情報のキーワード検索を行います。キーワードを複数入力しての「AND」、「OR」条件の検索や、「条件検索」ボタンから対象期間、カテゴリ、対象サイトを指定しての絞り込み検索も可能です。

検索キーワードに何も入力せずに検索を行うと、すべてのセキュリティ情報を日付の新しい順に表示します。

② 「新着情報」欄

利用者が登録したウェブサイトから、RSS アグリゲータが直近に収集した情報の新しいものから上位 5 件を表示します。表示する項目は、タイトル、リンク先 URL と日付です。

「すべての記事を読む」をクリックすると、すべてのセキュリティ情報を日付の新しい順で表示します。

なお、直近の情報収集日時（最終更新日時）は「ホットキーワード」欄上部に表示します。

③ 「ホットキーワード」欄

収集した RSS の中から過去 30 日間で記事内に存在するキーワードとして登場回数の多かった上位 10 個を抽出しホットキーワードとしてトップ画面に表示します。

「ホットキーワード」欄の左側にある「？」アイコンをクリックすることにより、ホットキーワードの考え方等の説明を表示することができます。

④ 「カテゴリ別情報」欄

トップ画面の「新着情報」欄の下側に表示する「カテゴリ別情報」欄には、データベースの中から右側に表示された「カテゴリ」欄のカテゴリ毎に、各カテゴリに該当しそうな情報から最新情報の上位 3 件を表示します。表示する項目は、タイトル、リンク先、要旨、日付です。「すべての記事を読む」をクリックするとそのカテゴリに関する情報をすべて表示します。

⑤ 「カテゴリ」欄

トップ画面の右側に表示する「カテゴリ」欄には、情報システムにおいて重要な情報セキュリティ機能要件をカテゴリとして分類したものを表示します。

「カテゴリ」欄の左側にある「？」アイコンをクリックすることにより、各カテゴリの詳細な説明等が表示できます。

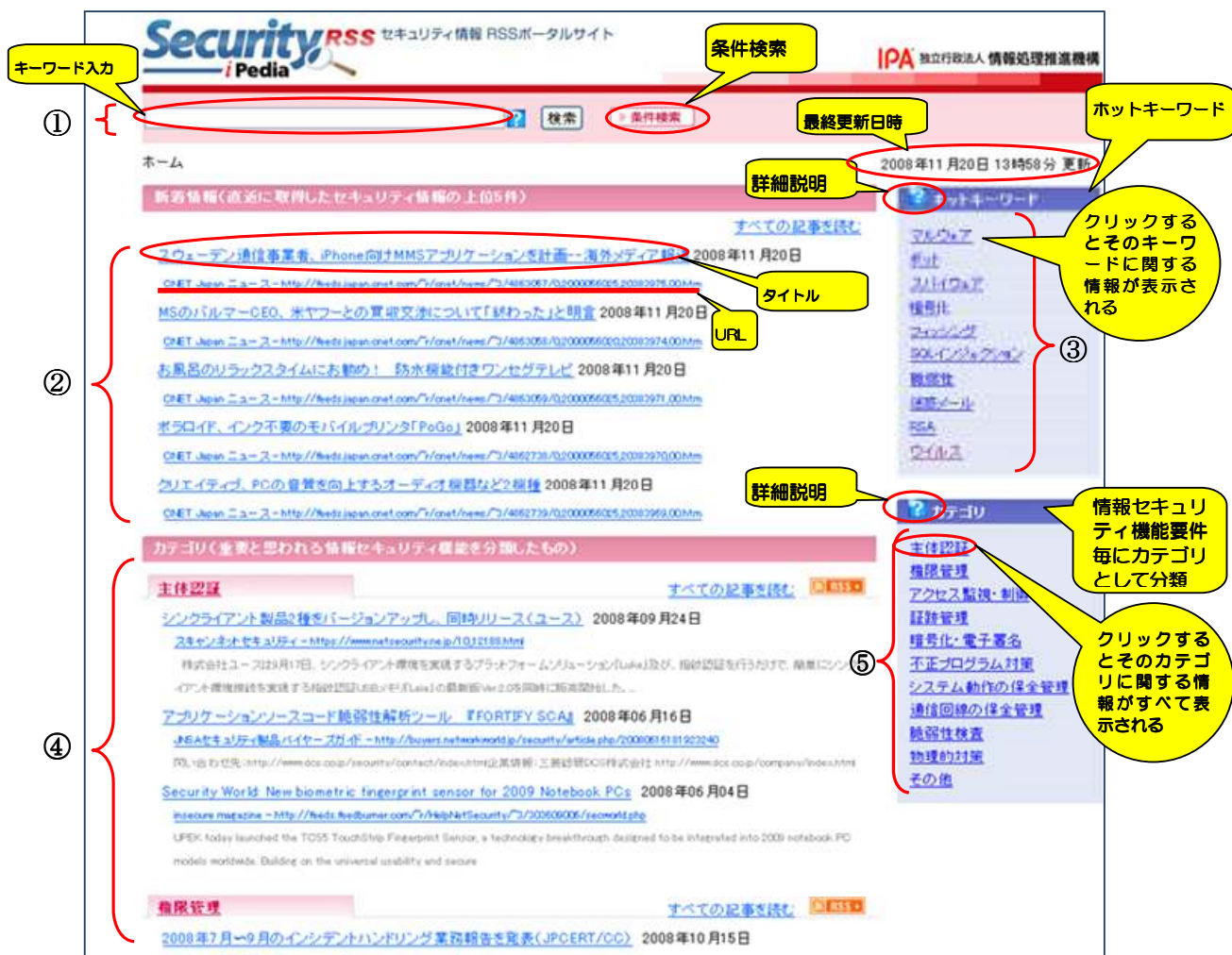


図 2. トップ画面

(2)検索結果画面 (図 3)

利用者が、トップ画面の検索欄で単独のキーワードを検索した場合、または、ホットキーワード欄からキーワードを選択した場合は、検索結果を表示するとともに、検索したキーワードが過去に「いつごろ」、「どのくらい」出現したかを「トレンドグラフ」として表示します。

トレンドグラフは、デフォルトで過去 100 日間の統計を表示し、ほかに 10 日間、300 日間の表示も可能です。

利用者が、トップ画面の検索欄でキーワードを複数入力して検索した場合や複数条件で検索した場合は、トレンドグラフは表示されず、検索結果のみを表示します。

Security*RSS* iPedia セキュリティ情報 RSSポータルサイト

IPA 独立行政法人 情報処理推進機構

マルウェア

ホーム > キーワード[マルウェア] 検索結果一覧

① **検索結果**

トレンドグラフ

10日間 100日間 300日間

過去 100日間におけるマルウェアの出現数: 27

25件中 1 - 20件目 1 2 次へ

② **年内のマルウェア増加を予測(G DATA)**

GDATA Software株式会社は9月17日、8月までの各種マルウェアの出現を受け、年内のマルウェア発生がさらなる上昇を予測し、注意喚起を発表した。同社のセキュリティラボの調査によると、2007年は1年間ですべて3125万種、2008年は79,112万種の新たなマルウェアが検定されたのに対し、...

2008年09月18日 (05) [スキャンネットセキュリティ](http://www.netsec.org.jp/V1/12160.html) - <http://www.netsec.org.jp/V1/12160.html>

Adobeサイトにマルウェア感染の悪質なコード

Adobe傘下のサイトに悪質なコードが仕掛けられ、ユーザーは危険なマルウェアに感染する恐れがあった。

2008年10月19日 (05) [ITmedia エンタープライズ Security Alert](http://rss.rssad.jp/rss/article/11670mp40/ab2026w034efw506658/) - <http://rss.rssad.jp/rss/article/11670mp40/ab2026w034efw506658/>

ソフォス、Adobe Systems 社の Web サイト上に深刻な Web マルウェアを検知

ビデオプレイヤー向け情報サービスがマルウェアに感染しました。

2008年10月17日 (05) [ソフォスRSSフィード](http://www.sophos.co.jp/pressoffice/news/articles/2008/10/adobe-infection.html) - <http://www.sophos.co.jp/pressoffice/news/articles/2008/10/adobe-infection.html>

[SophosLabs Blog] Badsrc マルウェアによる深刻な被害

SophosLabs は、Adobe 社のサイトが Badsrc マルウェアに感染していることを確認しています。

2008年10月16日 (05) [ソフォスRSSフィード](http://www.sophos.co.jp/pressoffice/news/articles/2008/10/sb-1863-Badsrc.txt?loc_#) - http://www.sophos.co.jp/pressoffice/news/articles/2008/10/sb-1863-Badsrc.txt?loc_#

何故 UNIX にマルウェア対策が必要か？

UNIXプラットフォームでのマルウェア対策の必要性に関する SophosLabs ブログです。Sophos Anti-Virus for UNIX version 7.0 ベータプログラムへのお申し込み受付中。お問い合わせはソフォスまでお願いいたします。

③ **ネットワーク**

- マルウェア
- ポット
- スパイウェア
- 嗅探機
- フィッシング
- SQLインジェクション
- 脆弱性
- 遠隔操作
- RSA
- ウイルス

④ **カテゴリ**

- 主任認証
- 権限管理
- アクセス監視・制御
- 認証管理
- 暗号化・電子署名
- 不正プログラム対策
- システム動作の保全管理
- 通信回線の保全管理
- 脆弱性検査
- 物理的対策
- その他

図 3. 検索結果画面